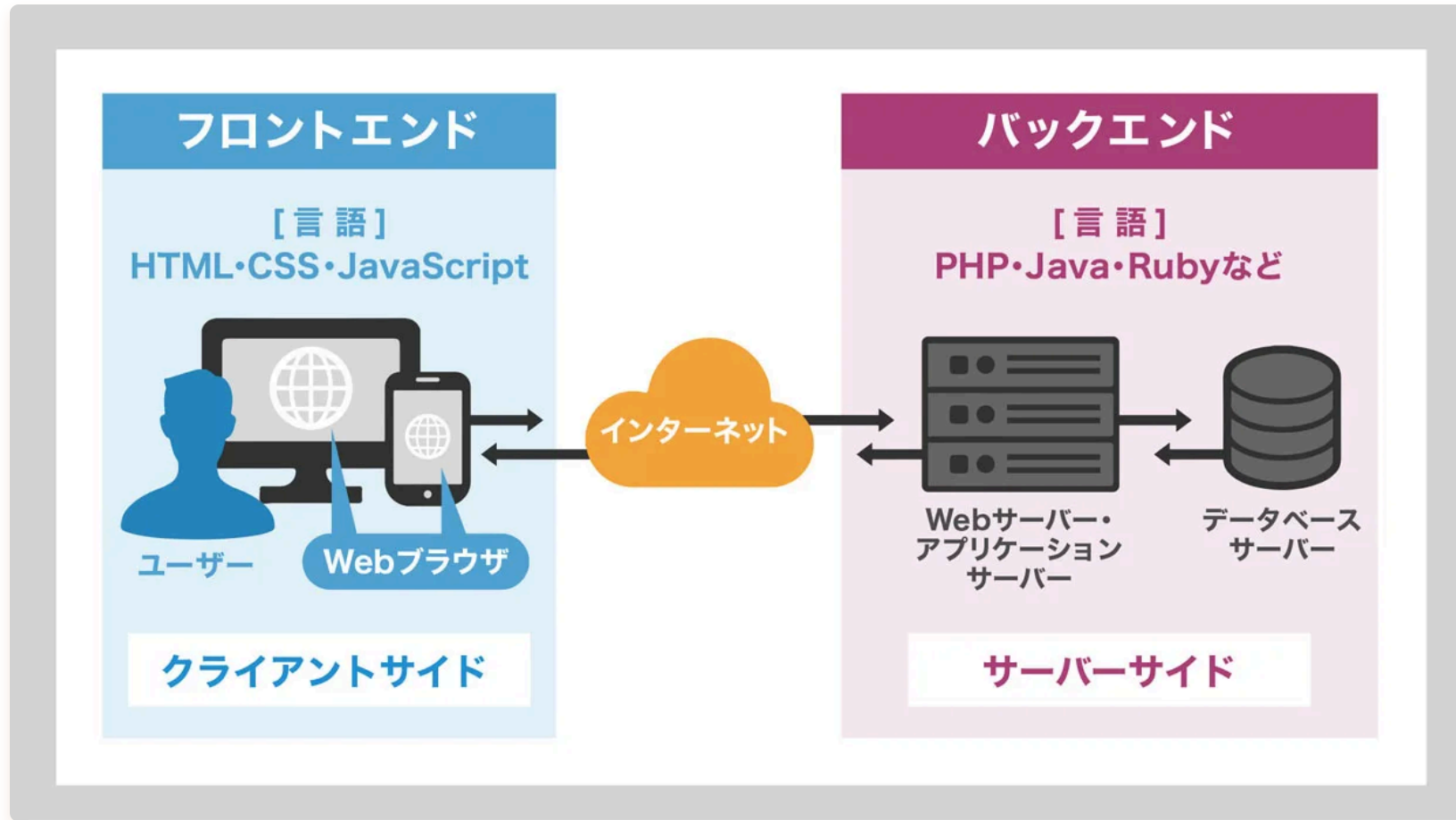


WEB班第 1 回

WEB班の目的

WEB技術を中心に、実際のアプリケーション開発に必要な技術を一通り、
楽しく学ぼう。

WEB技術の全体像



クライアント側

各々のスマホ上で、プログラムコード(HTML,CSS,Javascript)を、処理すると

```
121     footer p {
122         margin: 0;
123     }
124 </style>
125 </head>
126
127 <body>
128     <header>
129         <h1>情研技術ブログ</h1>
130         <nav>
131             <ul>
132                 <li><a href="#home">ホーム</a></li>
133                 <li><a href="#about">このブログについて</a></li>
134                 <li><a href="#contact">お問い合わせ</a></li>
135             </ul>
136         </header>
137
138         <main>
139             <article>
140                 <h2>最新技術トレンド:2xxx年版</h2>
141                 <p>注目すべき技術トレンドについて解説します。AI、Web3、そしてサステナブルなテクノロジーが鍵となります。</p>
142
143                 <section>
144                     <h3>紹介ビデオ</h3>
145                     <p>以下のビデオで概要をご覧ください。</p>
146                     <!-- video要素 -->
147                     <video controls>
```

例) Youtube



このようなWEBの画面が出てくる。

スマホ上で、プログラムコードがWEBの画面に変換される。

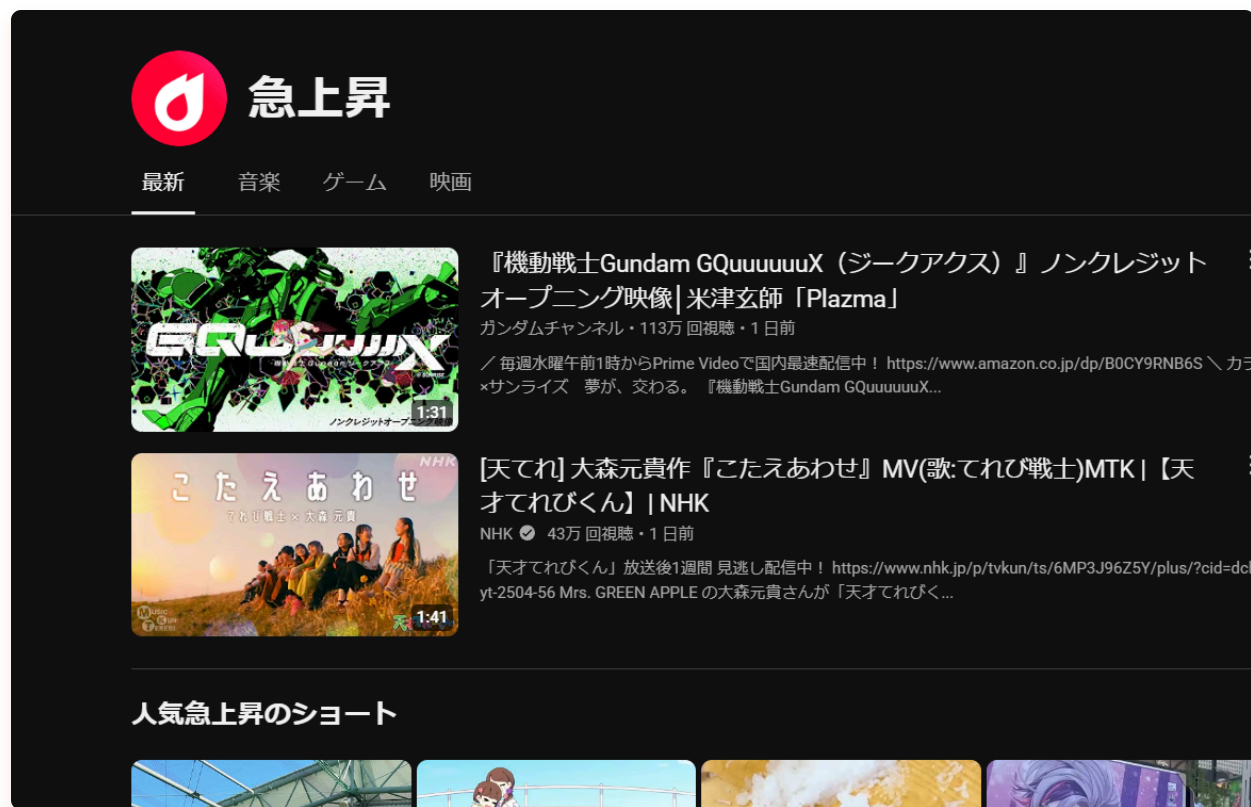
このプログラムコードの書き方を学ぶ

サーバー側

サーバー(でっかいパソコン)で、データを保存したり、処理したりして、クライアント（みんなのスマホ上）にデータを送る。

例) Youtubeでは、動画のタイトルやサムネイルや動画がサーバーで処理され、送信される。

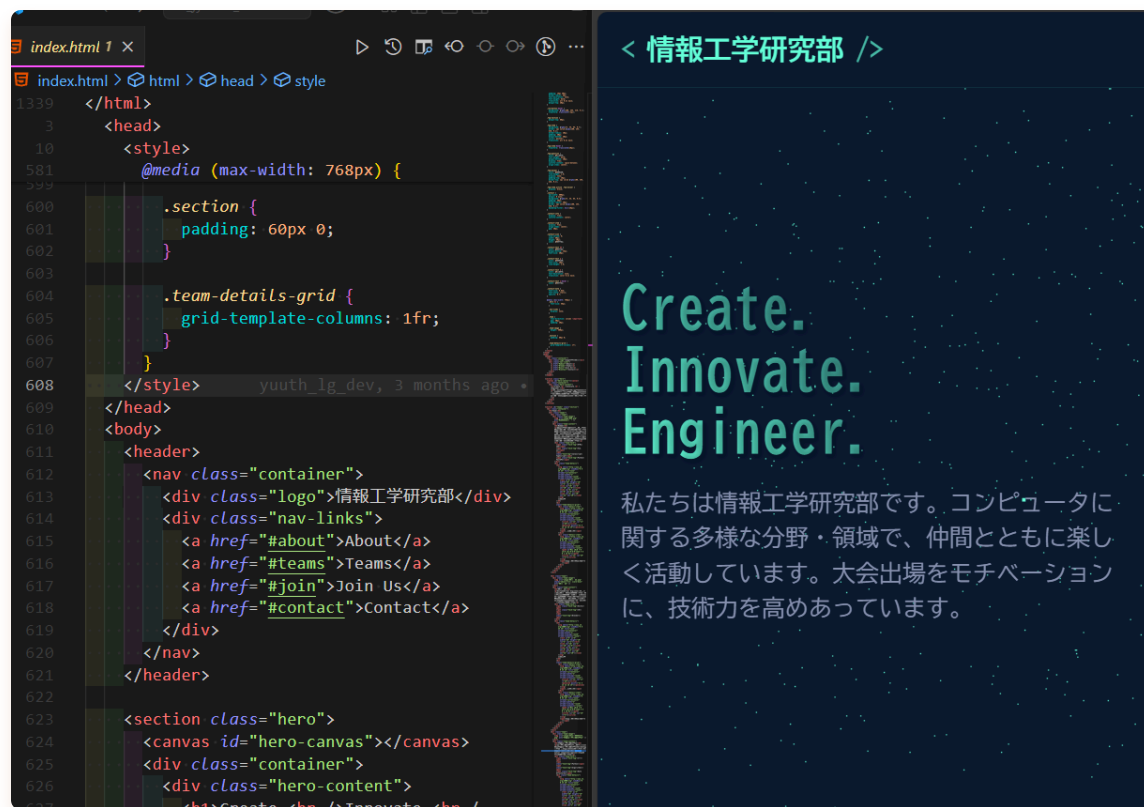
スマホ上で、データを受け取り、それを表示している。



今回、次回でやること

クライアント側のコードの書き方を勉強します。

具体的には、
右のようなWEBを作るために、
どのように左側のプログラムコードを書けばよいのかを勉強します。



フロントエンド : クライアント側で動くプログラムの技術

これからは、まず フロントエンド について学んでいきます。

見通し

1. HTMLの基礎
2. CSSの基礎
3. 発展HTML
4. 発展CSS
5. CSSレイアウト
6. Javascriptの基本文法
7. javascriptのEventListener, DOM操作

これ以降はサーバー側(Python, Database), サーバとクライアントの連携について

活動の進め方

各グループごとに、ミッションを一つずつ解いていただきます。

ミッションでは、「このWEBページを再現せよ！」というような課題を出します。

もちろん、私が配布する資料を参考にしてもらってもよいです。

ですが、それよりは **自分たちで調べる力** の方が重要です。（私見）

例えば、インターネット で検索してみてください。良質なページ、悪質なページもあります。そこを自分たちで見分ける力を身に付けてほしいです。

また、今の時代、AI(ChatGPT) を使えば、より簡単に必要な知識にアクセスできます。